

作成日： 2003 年 4 月 14 日

更新日： 2026 年 8 月 19 日

Ver. 8.0

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：日農アピスタン

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名： 株式会社アグリマート

住所： 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第 2 有楽ビル

TEL. 03-5159-1711, FAX. 03-5159-1712

e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：セイヨウミツバチのミツバチヘギイタダニ（パロアダニ）の防除

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性： GHS 分類基準に該当しない（各項目は「区分に該当しない」又は「分類できない」）

健康有害性：

急性毒性（経口）： 区分 3

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト） 区分 2

皮膚感作性 区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（神経系、呼吸器系）

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（呼吸器系）区分 2（血液系）

環境有害性：

水生環境有害性 短期（急性） 区分 1

水生環境有害性 長期（慢性） 区分 1

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHS ラベル要素

絵表示なし

注意喚起語：危険

危険有害性情報

飲み込むと有毒

吸入すると生命に危険

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

臓器の障害（神経系、呼吸器系）

長期又は反復ばく露による臓器の障害（呼吸器系、血液系）

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 粉じんを吸入しないこと（本品を切断・研削する場合）。
- 取扱い後は手をよく洗うこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋・保護衣を着用すること。

【応急措置】

- 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断・手当てを受けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

【保管】

- 施錠して保管すること。換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

- 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

他の危険有害性：特になし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

有効成分化学名（一般名）：

- 1) α -シアノ-3-フェノキシベンジル=N-(2-クロロ- α , α -トリフルオロ-p-トリル)-D-バリネート（一般名 フルバリネート）

成分及び含有量：

成分名	含有量 (w/w)	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
フルバリネート	10.0%	102851-06-9	別表第2の135※	—
ポリ塩化ビニル	69.86%	9002-86-2	—	6-66
アセチルクエン酸トリブチル	15.0%	77-90-7	—	2-1327
エポキシ化ダイズ油	3.0%	8013-07-8	—	—
ステアリン酸	2.14%	57-11-4	—	2-608
〈その他〉				

4. 応急措置

吸入した場合： 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医療処置を受けること。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱ぎ、付着部を多量の水と石けんでよく洗浄する。異常が現れた場合には、医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水を飲ませる。意識の無い時には口から何も与えてはならない。医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火時の注意： 消火活動には必ず適切な保護具（自給式空気呼吸器等）を着用し風上より行う。燃焼又は高温により発生するガス、煙を吸い込まないように注意する。消火水が下水や河川に流れ込まないように適切な処置をとる。

消火剤： 粉末、泡沫、炭酸ガス、霧状水、水
使ってはならない消火剤：情報無し。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具（保護衣、保護眼鏡、保護マスク等）を着用して、眼や皮膚に触れないようにする。

環境に対する注意事項：

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物を掃き集め密封できる容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、眼、皮膚に触れたりしないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管： 容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない所に施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。

管理濃度： 未設定

許容濃度： 日本産業衛生学会： 未設定
ACGIH： 未設定

設備対策： 換気扇等の局所排気設備を設置し、速やかに換気が出来るような処置をとる。取扱い場所の近くに、全身シャワー、手洗い、洗眼設備を設ける

保護具

呼吸用保護具： 防じんマスク（切断・研削等で粉じんが生じる場合）

目の保護具： 保護眼鏡、ゴーグル

手の保護具： 不浸透性保護手袋

皮膚及び身体の保護具： 長袖の保護衣、不浸透性の靴

物理状態： 固体（塩化ビニル樹脂成形品、板状）

色： 褐色透明

臭い： データ無し

融点／凝固点： データ無し（塩化ビニル樹脂のため明確な融点を持たず軟化する）

沸点又は初留点及び沸点範囲： 該当しない（固体）

データ無し

可燃性： データ無し

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界： 該当しない（固体成形品）

データ無し

引火点： 該当しない（固体）

自然発火点： 常温で空気と接触しても自然発火しない。

分解温度： データ無し

pH： 該当しない（水に不溶な固体成形品）

動粘性率： 該当しない

溶解度： 水に不溶（塩化ビニル樹脂基材）

n-オクタノール/水分配係数：

データ無し

蒸気圧： データ無し

密度及び/又は相対密度： データ無し

相対ガス密度： 該当しない（固体）

粒子特性： 該当しない（成形品）

粘度： 該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性： データ無し。

化学的安定性： 通常の取扱い条件では安定。

危険有害反応可能性： データ無し。

避けるべき条件： データ無し。

混触危険物： データ無し。

危険有害な分解生成物：加熱・燃焼により塩化水素、一酸化炭素等の有害なガスを生じるおそれ（塩化ビニル樹脂を含有）。

1 1. 有害性情報

急性経口毒性：区分 3（有効成分フルバリネートの LD50=261 mg/kg 及び含有量より算出）
 急性経皮毒性：区分に該当しない（LD50>2500 mg/kg）
 急性吸入毒性：区分 2（粉じん・ミスト。フルバリネートの LC50=0.439 mg/L 及び含有量より算出）
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性：区分に該当しない
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2 B（ステアリン酸）
 特定標的臓器単回毒性：区分 1（神経系、呼吸器系）
 特定標的臓器反復毒性：区分 1、区分 2（血液系（フルバリネート）等）
 皮膚感作性：区分 1（区分 1B、フルバリネート）
 誤えん有害性：該当しない（固体成形品）

1 2. 環境影響情報

水生環境有害性(急性)：区分 1 ※詳細計算では「分類できない」
 水生環境有害性(長期間)：区分 1 ※詳細計算では「分類できない」(
 生態毒性：有効成分フルバリネート（ピレスロイド系）は魚類・甲殻類等の水生生物に対して極めて強い毒性を示す。
 残留性・分解性：データ無し。
 生体蓄積性：データ無し。
 土壤中への移動性：データ無し。
 オゾン層への有害性：該当しない

1 3. 廃棄上の注意

法、条例等に従って安全に処理する。または産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する。
 残液及び洗浄液は、河川、下水等水系に流さないようにする。

1 4. 輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。

国連番号：3077
 品名（国連輸送名）：ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S.
 （フルバリネート）
 国連分類：9
 容器等級：Ⅲ
 海洋汚染物質：該当
 緊急時応急措置指針番号：171

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法：
 動物用医薬品につき毒劇法の対象外
 化審法：
 ポリ塩化ビニル（官報公示整理番号 6-66）、アセチルクエン酸トリブチル（2-1327）、
 ステアリン酸（2-608）
 労働安全衛生法：
 表示対象物（法57条、施行令別表第9）：該当（フルバリネート、規則別表第2の135、裾切値1%）
 通知対象物（法57条の2、施行令別表第9）：該当（フルバリネート、裾切値0.1%）
 不浸透性保護具使用義務物質（皮膚刺激性有害物質）に該当（フルバリネート）
 ※動物用医薬品につき製品の表示・SDS交付義務は適用除外／製造時の原料取扱いには安衛法の化学物質管理義務が及ぶ
 化学物質排出把握管理促進法(化管法)
 指定化学物質：第二種指定化学物質に該当（フルバリネート、政令番号 2-038、管理番号 774）

消防法：構成成分のアセチルクエン酸トリブチル（15%）は第四石油類（引火性液体）に該当するが、製品は固体成形品のため、製品としては消防法上の危険物には非該当。

16. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252：2025、GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253：2025、GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

NITE 化学物質総合情報提供システム（独）製品評価技術基盤機構

NITE-Gmiccs GHS 混合物分類判定ラベル／SDS 作成支援システム（独）製品評価技術基盤機構

化学物質情報検索支援システム（環境省）

職場の安全サイト（厚労省）

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。